

令和3年6月7日
九州地方整備局**社会人経験者（係長級・事務）を選考採用
～6月28日（月）まで受付中～**

平成28年熊本地震、平成29年九州北部豪雨、令和元年8月豪雨、令和2年7月豪雨被害など自然災害による被害が近年激甚化しており、「防災・減災、国土強靱化対策の推進」、「各地で頻発する自然災害の復旧・復興支援」などへの地域の期待が従前より高まっています。

九州地方整備局では、国民の命と暮らしを守り、九州を元気にする社会資本整備を実施していく即戦力となる人材を必要としています。

そこで、昨年度に引き続き、社会人経験者による係長級（事務）の選考採用の募集を以下のとおり実施いたしますので、お知らせいたします。

1. 募集時期：令和3年5月31日（月）から令和3年6月28日（月）
2. 応募方法：メールにより履歴書・職務経歴書・論文試験答案を送付
3. 選考方法：書類選考、論文試験及び面接試験により選考
4. 募集人数：若干名
5. 採用時期：令和3年10月1日を予定

九州地方整備局採用サイトでも募集案内をしています。

http://www.qsr.mlit.go.jp/s_top/n-recruit/index.html

※詳しくは、別添チラシを参照して下さい。

【お問合せ先】

九州地方整備局
総務部 人事課 建設専門官 石橋 成光（内線 2253）
代表番号 092-471-6331 FAX 092-476-3462

経 験 者 募 集

令和3年度
国土交通省九州地方整備局選考採用試験
(社会人経験者・係長級(事務))

九州の**安全・安心**な暮らしを守ろう



九州を**成長・発展**させよう



九州の**未来**を思い描き



かたちにしていく仕事



未来に向けて**今できること**を



地域の皆さんと一緒に取り組もう



国だからできる仕事がある



国土交通省 九州地方整備局

事務官の役割

事業の流れ

用地取得

事業に必要な土地の取得や建物等の物件の移転に伴う損失補償についての交渉などを行います。



業行政

施工を担当する建設業社の許認可業務や、建設業社の経営事項審査、指導、監督を行い、建設業界の健全な発展に寄与します。



設計・積算

工事現場の様々な条件を考慮し、デザインや経済性、工法の選定等を検討。詳細な設計を行い、工事費用を算出します。



調査・計画

環境面、経済面等あらゆる視点から調査、検討を行い、事業を実施する際の最適な計画を立案します。



企画・事業調整

国土計画、地方計画に関する地域の話題やニーズを把握し、さらに長期的展望を持った事業の企画、構想の策定を行うとともに、他府省や各県などと事業計画を調整します。



技術開発

事業の合理化や効率化、安全性向上のための新技術の導入や開発、標準化を行います。



総務・人事・厚生

給与、人事管理や福利厚生など、職員の処遇と職場環境に関する業務を行います。



経理・契約

入札等により施工業者を決定し、契約を締結。また工事完了後の支払いや決算、備品の購入などを担当します。



品質確保

工事の発注に関して経済性に配慮しつつ、価格と品質が総合的に優れた技術の審査と、工事の検査に関する業務を行います。また、新技術活用の促進に関する業務を行います。



機械

主に機械設備に関する設計や施工、維持管理を行います。また災害対策用機械の開発や導入を行います。



工事

施工にあたり品質や安全を確保するとともに、工事がスムーズに進むよう指導、監督、地元との調整などを行います。



防災

災害を未然に防止するとともに被害を最小限にとどめるための情報収集や早期復旧、支援体制の確立に取り組んでいます。



電気通信

電気・通信設備、災害対策機器等の計画や整備、活用、保全などを行います。



維持・管理

河川やダム、道路などの点検やメンテナンスを行い、また河川や道路の適切な利用のための許認可業務を行います。さらに、災害に備えた活動も担当します。



普段何気なく利用している『道』『川』『港』。これらの景観を守り、利便性を高め、老朽化や災害から守る為に、地域の方の声に耳を傾けながら、一人ひとりが個性や力を発揮するとともに互いに連携し助け合い、事業をすすめています。

組織の概要

<九州地方整備局>

- 九州7県及び下関市にある事務所での、河川、道路、公園、港湾、空港など地域の経済・生活を支える「社会基盤」の整備を推進

★ 国土交通省 九州地方整備局

河川・道路関係事務所(9箇所)

- 1 長崎河川国道事務所
- 2 熊本河川国道事務所
- 3 八代河川国道事務所
- 4 八代復興事務所
- 5 大分河川国道事務所
- 6 佐伯河川国道事務所
- 7 宮崎河川国道事務所
- 8 延岡河川国道事務所
- 9 大隅河川国道事務所

河川関係事務所(13箇所)

- 10 筑後川河川事務所
- 11 遠賀川河川事務所
- 12 武雄河川事務所
- 13 佐賀河川事務所
- 14 菊池川河川事務所
- 15 川辺川ダム砂防事務所
- 16 阿蘇砂防事務所
- 17 立野ダム工事事務所
- 18 山国川河川事務所
- 19 川内川河川事務所
- 20 筑後川ダム統合管理事務所
- 21 緑川ダム管理所
- 22 鶴田ダム管理所

道路関係事務所(6箇所)

- 23 福岡国道事務所
- 24 北九州国道事務所
- 25 有明海沿岸国道事務所
- 26 佐賀国道事務所
- 27 熊本復興事務所
- 28 鹿児島国道事務所

港湾空港関係事務所(13箇所)

- 29 下関港湾事務所
- 30 北九州港湾・空港整備事務所
- 31 博多港湾・空港整備事務所
- 32 刘田港湾事務所
- 33 唐津港湾事務所
- 34 長崎港湾・空港整備事務所
- 35 熊本港湾・空港整備事務所
- 36 別府港湾・空港整備事務所
- 37 宮崎港湾・空港整備事務所
- 38 鹿児島港湾・空港整備事務所
- 39 志布志港湾事務所
- 40 関門航路事務所
- 41 下関港湾空港技術調査事務所

営繕関係事務所(2箇所)

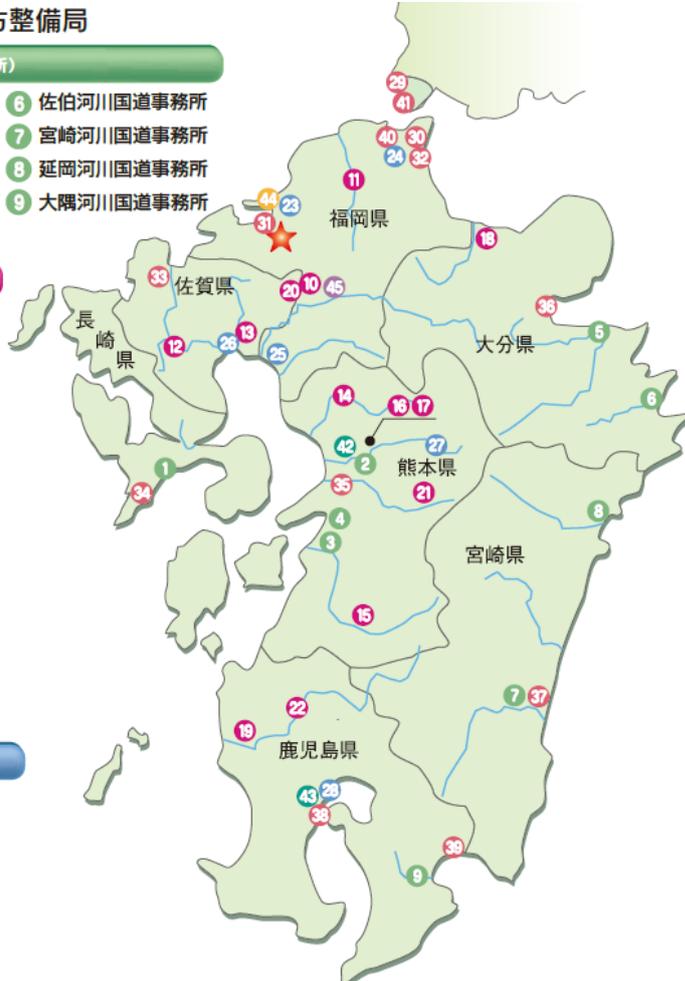
- 42 熊本営繕事務所
- 43 鹿児島営繕事務所

公園関係事務所(1箇所)

- 44 国営海の中道海浜公園事務所

技術事務所(1箇所)

- 45 九州技術事務所



職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備（港湾・空港分野を除く）の推進に関する事務（総務・会計・契約・公物管理・用地等）の実施等を担当する係長相当職員として採用。
- 採用後は、一般職の国家公務員（係長相当職）として任用。
- 給与、各種手当等は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等あり。

選考方法

- 書類選考、論文試験及び面接試験により選考。
- 採用予定時期は令和3年10月1日。

応募方法

- メールにより履歴書・職務経歴書・論文試験答案を送付。
- 受付期間：令和3年5月31日（月）～令和3年6月28日（月）
- http://www.qsr.mlit.go.jp/s_top/n-recruit/index.html



令和3年度

国土交通省地方整備局

選考採用試験（社会人経験者・係長級（事務））

受験案内

1. 職務内容及び待遇

- 国土交通省所管行政のうち、社会資本整備（港湾・空港分野を除く。）の推進に関する事務（総務・会計・契約・公物管理・用地等）の実施等を担当する係長相当職員として採用します。
- 申込みの際に選択いただく地方整備局において採用し、勤務地も当該地方整備局の管轄区域内となります。（本省での採用ではありませんので、ご注意ください。）今回選考採用試験を実施する地方整備局の管轄区域は以下のとおりです。
 - 東北地方整備局：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
 - 関東地方整備局：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県
 - 北陸地方整備局：新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県
 - 中部地方整備局：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、長野県（南信のみ）
 - 近畿地方整備局：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、三重県、奈良県、和歌山県
 - 中国地方整備局：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
 - 四国地方整備局：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
 - 九州地方整備局：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- 採用後は、一般職の国家公務員（係長相当職）として任用します。
- 給与、各種手当等は「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、各人のこれまでの経歴に即して支給されます。手当としては、地域手当、扶養手当、期末手当・勤勉手当等があります。
- 勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- 休暇には、年20日の年次休暇（10月1日採用の場合、採用の年は5日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引き、ボランティア等）、介護休暇等があります。
- ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度

等があります。

2. 求める人材

- (1) 公務に対する強い関心と、全体の奉仕者として働く熱意を有する者
- (2) 課題を解決できる論理的な思考力、判断力、表現力を有する者
- (3) 適切かつ効果的に対人折衝・調整を行うことのできる能力を有する者
- (4) 採用後の研修又は職務経験を通じてその知識及び能力の向上が見込まれる資質を有する者

3. 応募資格

令和3年4月1日において、高校、短大、大学卒業又は大学院修了後、民間企業、官公庁、国際機関等において、6年以上（高校又は短大卒業の場合は10年以上）勤務した経験のある者。

※ 応募資格を満たしているかどうかを確認するため、最終合格者の方には、各地方整備局が指定する日までに勤務期間、雇用形態等が確認できる勤務証明書等を提出していただきます。勤務証明書等が提出できない期間は、職務経験に通算されませんので、ご注意ください。また、勤務証明書等を提出できない場合又は虚偽の記載がなされている勤務証明書等があった場合には、採用予定が取り消される場合があります。

- 以下に該当する方は応募できませんのでご了承ください。
- ① 日本の国籍を有しない者
 - ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けなくなるまでの者
 - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

4. 採用予定数

各地方整備局において若干名

5. 採用予定時期

令和3年10月1日（採用予定日は採用者の事情に配慮しますので、ご相談ください。）

6. 選考日程

受付期間	5月31日(月)～6月28日(月)18時(受信有効)
第1次選考合格発表	7月19日(月) ※エントリーされた方全員に、結果をメールで通知します。 (申込みの際に選択いただいた機関より通知します。)
第2次選考	7月26日(月)～8月13日(金)のいずれかの日 ※第1次選考合格者に、具体の日程をメールで通知します。
最終合格発表	8月23日(月)(予定)

7. 選考方法

第1次選考	書類選考(経歴評定) 論文試験 (職務経験等に関する論文により、国土交通省所管行政に関する事務の実施等に必要な能力等を有しているかどうかを判断する試験)
第2次選考	面接試験(人柄、対人能力等についての試験)

※第2次選考試験地: 応募者が採用を希望する機関(東北地方整備局(宮城県仙台市)、関東地方整備局(埼玉県さいたま市)、北陸地方整備局(新潟県新潟市)、中部地方整備局(愛知県名古屋市)、近畿地方整備局(大阪府大阪市)、中国地方整備局(広島県広島市)、四国地方整備局(香川県高松市)、九州地方整備局(福岡県福岡市))

※面接試験については、Web面接(PC等を用いて、インターネット上で行う面接)の方法で実施する場合があります。

8. 論文試験

- 第1次選考の論文試験の課題は以下のとおりです。

「あなたがこれまでの職務経験の中でチャレンジしたこと又は改革・改善を行ったこと及びその結果について具体的に述べてください。また、当該経験を踏まえ、国土交通省職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。(2,000字程度。)なお、記述に当たっては客観的な事実(いつ、どこで、だれと、何を、なぜ、どのようにして等)を明確にしてください。」
- 注意事項: 論文(別紙様式3)の記入について
 - ① 答案は指定の様式を使用してください。
 - ② 答案用紙は2枚です。
 - ③ 1枚目の氏名欄に氏名を記入してください。

- ④ これまでに経験した事実に基づき解答してください。また、記載された内容は、面接試験で尋ねることがあります。
- ⑤ 答えはPDF形式で9.の【宛先】にメールで送付してください。

9. 応募方法

メールにより下記必要書類を送付してください。郵送等による応募は受け付けません。作成の際は、必ず指定の様式を使用し、PDF形式で送付してください。

【必要書類】

- ・ 履歴書（別紙様式1）
- ・ 職務経歴書（別紙様式2）
- ・ 論文（別紙様式3）

【受付期間】 5月31日（月）～6月28日（月）18時（受信有効）

【メールの件名】（応募）選考採用試験（係長級・事務）〇〇地方整備局採用希望

【宛先】

東北地方整備局での採用を希望する場合：thr-82jinji@mlit.go.jp

関東地方整備局での採用を希望する場合：ktr-kttisei-saiyou@mlit.go.jp

北陸地方整備局での採用を希望する場合：jinji-bosyuu@hrr.mlit.go.jp

中部地方整備局での採用を希望する場合：cbr-jinji@mlit.go.jp

近畿地方整備局での採用を希望する場合：kkj-jinjisaiyou@mlit.go.jp

中国地方整備局での採用を希望する場合：recruit@cgr.mlit.go.jp

四国地方整備局での採用を希望する場合：skr-jinji@mlit.go.jp

九州地方整備局での採用を希望する場合：qsr-j-uketuke@mlit.go.jp

10. 問い合わせ先

国土交通省大臣官房人事課（問合せ先が不明の場合を含む。）

担当：水野、岸本 電話：03-5253-8170 メール：hqt-recruit@mlit.go.jp

東北地方整備局：総務部人事課

担当：高野、佐藤 電話：022-225-2171 メール：thr-82jinji@mlit.go.jp

関東地方整備局：総務部人事課

担当：日下部、柘植 電話：048-600-1322 メール：ktr-kttisei-saiyou@mlit.go.jp

北陸地方整備局：総務部人事課

担当：杉村、岩淵 電話：025-280-8814 メール：jinji-bosyuu@hrr.mlit.go.jp

中部地方整備局：総務部人事課企画係

担当：松宮、山内 電話：0800-888-3166 メール：cbr-jinji@mlit.go.jp

近畿地方整備局：総務部人事課

担当：山崎、西村 電話：06-6942-1141 メール：kkj-jinjisaiyou@mlit.go.jp
中国地方整備局：総務部人事課

担当：景山、益田 電話：082-221-9231（代表） メール：recruit@cgr.mlit.go.jp
四国地方整備局：

担当：坂本、石井、能勢 電話：087-811-8300 メール：skr-jinji@mlit.go.jp
九州地方整備局：総務部人事課任用係

担当：吉岡、妹尾、松下 電話：092-471-6331 メール：qsr-j-uketuke@mlit.go.jp

職務経歴書

令和 x 年 x 月 x 日現在

氏名：〇〇 〇〇

※これまでの職務経歴について、期間、業務内容（担当業務の詳細、実績等）やポジション（職位や部下の数等）を御記載ください（様式自由）。

A series of horizontal dashed lines for writing answers.